



2月 おいすかだより

2020年1月22日発行

1年前の2月19日に作成された年間予定表をあらためて確認いたしますと、3日には節分（豆まき）、13日に発表会、25日に誕生会、そのほかに、お別れ会も計画していました。例年でしたら子どもたちと教職員がジャカルタの空の下で進級や卒園に向けて活動を展開していたことでしょう。寂しい気持ちの一方で、多くの子どもたちが日本の新しい環境で、少人数ながらもジャカルタで、逞しく成長していることを嬉しく思っています。



右の画像は先月号の「おいすかだより」のつぶやきでご紹介したYくんのバティックの作品です。力強さを感じるデザインですね。瑞雲文様とメガムンドゥンの雲でジャカルタと日本の空がつながっていることを忘れずにいましょう。下の画像は真剣にバティック製作に取り組むYくんです。

教員も子どもたちに負けないくらい成長できるようZoomで研修を続け、新年度の保育の準備をしています。春はもうすぐです。

【2がつ うまれ の おともだち】

6か き☆☆ ☆☆とくん
11にち か☆☆☆ ☆☆きくん
13にち さ☆☆☆ ☆☆なちゃん
17にち か☆☆☆ ☆☆たくん
20か か☆☆ ☆☆☆たくん
24にち く☆☆ ☆☆がくん



【2がつ おたんじょう かい】

2がつ28にち（にちようび）日本時間10じから10じ40分です。

【保育】

月・火・水・木・金曜日に行います。



【Hちゃんのお父さまのつぶやき】

3歳からOISCAに通い始めた娘も今年3月で卒園します。OISCAに通い始めた当初は、日本語も殆どしゃべれず、人見知り・引っ込み思案な性格なのでなかなか友達もできないのではないかと心配しました。OISCAからもらった写真を娘と一緒に見ることがありますが、いちご組・ひまわり組の時は、いつも先生の横にいる写真でしたが、ひまわり組後半位から友達と笑顔でいる写真も増え、園での楽しい生活が垣間見え良かったです。写真と一緒に見ると友達の名前を言いながらいろいろ話してくれることが親としてとてもうれしかったです。また、初めてのお遊戯会では、家で歌の練習を一緒にしたのに当日は泣いてばかりで歌を歌わなかったのも良い思い出です。OISCAで経験させてもらったいろいろな遊びや、友達と一緒に過ごした楽しい時間は、娘にとって掛け替えのない良い思い出になったと思います。OISCAの先生方のご尽力で娘にとって楽しい3年間になりました。OISCAを選んでよかったです。ありがとうございました。残り僅かな園での生活になりますが、引き続きよろしくお願ひします。

●幼稚園から：Hちゃんとご父母との出会いに、そして、Hちゃんの人生の根となる大切な三年間にかかわらせていただいたことに、私たち教職員こそ感謝いたします。Hちゃんの笑顔や泣き顔、嬉しそうにはにかむお顔、一つひとつが私たちの宝物です。日本語会話での園生活は、ご父母からHちゃんへの大きなプレゼントでした。Hちゃんが大人になった時、このプレゼントの大きな意味に気づかれる事でしょう。卒園後も遊びにいらしてくださいね。

（上の画像はHちゃんの繊細なデザインのバティック作品です）